

# 全社で行う利益を 向上させる経費削減

TEL 095-825-1132  
FAX 095-827-3658  
E-mail info@nagatakaikei.co.jp  
URL <http://www.nagatakaikei.co.jp/>

## 1. 経費削減の基本的考え方

### (1) 経費削減の目的を理解する

経費削減の目的は、業務の効率化を目指すものであり、会社の中のどこに無駄な部分があるのかを見出し、それを削減することで会社の利益を上げることです。経費削減を最終目的としてしまうと、経営自体をもっと良くしていこうという意識が低くなってしまいうため、注意しましょう。

### (2) 全社で取り組むという意識を持つ

経費削減の方法には、様々ありますが、決して、経営者のみでできるものではなく、全社で一丸となって取り組まなければ経費削減を実現することはできません。

社員の中には、自分さえよければ会社の利益は関係ないという意識を持ち、紙の無駄遣いや事務用品の紛失・過剰要求する者が現れることもあります。このような社員の経費の無駄遣いを防止するためには、社員に経費について常に高い意識を持たせる必要があります。

## 2. 削減すべき費用を整理する

### (1) 変動費と固定費

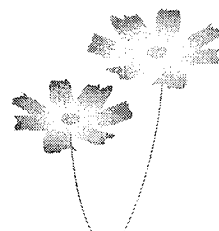
費用は変動費と固定費に分解することができます。

変動費とは、事業活動に必要な原材料などの原価に相当するものであり、売上の増減によって変わる費用です。変動費の削減を行うと生産性が向上し、売上金額が一定であったとしても、利益率（粗利）の向上に寄与します。

固定費とは、売上に関わらず、一定金額かかる費用のことです。固定費の削減を行うとその費用自体の削減は、即、利益に寄与します。固定費については、削減可能な費用と必要な費用に分解して削減可能な費用については、最大限削減できるよう検討を行います。

### (2) 変動費の削減

変動費削減は、調達先の絞込み、物流コスト削減等により実現します。また、外注部分の内製化による削減も実現可能かどうか検討します。物流コストの削減は、共同倉庫の利用、共同配送、あるいは倉庫をカットして直送するなどによって実現します。



## ■変動費削減の具体例

- 外注部分を自社で取り込む
- 委託仕入から完全買取仕入に変更し仕入原価を下げる
- 共同倉庫、共同配送化により物流コストを削減
- インターネット活用による、より安価な部品・材料の調達
- 3社見積1社受注を徹底し、仕入業者拡大と費用削減を図る

## (3)固定費の削減

ランニングコスト、施設維持管理コストなど毎月一定額を支払っているものについては、高いコストのものもあります。職場の中において、無駄な経費がないかどうか経費を洗い出し、必要経費と削減（または廃止）可能な経費を分類し、削減可能な経費についてはできるだけ早い段階で削減に着手しましょう。

## ■固定費削減の具体例

- 旅費規定の見直し（日当、利用交通手段など）
- 社用車をリース車や自家用車借上げ方式へ切り替え
- 保守管理契約内容の見直し
- 制服の廃止
- 会社契約の携帯電話を廃止し、個人への一定額料金補助方式へ変更



## 社員紹介 コーナー

※10年前の写真です

入社して四半世紀経過、50代突入!!  
まだまだこれからです。会計・税務だけではお役立ち度が低くなってきている昨今、経営改善アドバイス、事業承継等、やるべきことは盛り沢山。  
長崎で一番、経営の相談に応える事の出来る担当者を目指して、日々精進します。



## 社員からのコメント

田平：冷静沈着、博識で、相談すれば必ず的確な指導をしていただけます。仕事への情熱はとて高く、しかし、それ以上の家族への愛情は高い、とても優しい上司です。社内誰もが目標とする方です。

内山：入社当初は、強面な課長さんだなあという印象でした。…が、実際はおちゃめな面も多く、私が好きな俳優が出演しているコント番組の台詞を使って、会計の指導をしてくださるおもしろい課長さんです！